ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	NO.B-3	調査位置				北　緯	36 ° 51 ' 56.0000 "
発 注 機 関	栃木県日光土木事務所　河川砂防部			調査期間	2008-09-30 ～ 2008-10-02	東　経	139 ° 23 ' 18.0000 "
調 査 業 者 名		主任技師		現　場 代 理 人		コ　ア 鑑 定 者		ボーリング責任者	
孔 口 標 高	1357.55 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 .00 °	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 25.00 °	使用機種	試 錐 機		ハンマー落下用具	
総 掘 進 長	5.07 m								エンジン		ポ ン プ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
1	1356.50	1.00	1.05		腐植土 (Pt) 風化流紋岩 (Ry)	灰 暗褐灰			シルト混じりで軟弱層となる。 コア長5から15cm主体。 粘土混じり片状礫混じる。 亀裂部粘土化する。		
2 3 4 5	1352.48	4.02	5.07		流紋岩 (Ry)	暗青灰			コア長90cm。 亀裂部茶褐色に変色。 1.15から1.30m間、風化し片状コアとなる。 2.35から2.45m間、風化し間隙あり。 2.60mから岩の状態良い。 4.45mより岩片状コア多い。 4.80から4.90m間、風化し間隙あり。 岩質はハンマーで叩くと割れる		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0 ｜ 10	10 ｜ 20	20 ｜ 30	打撃回数／貫入量 (cm)	N 値 (0 10 20 30 40 50)
1.00	50／6			50／6	>50
1.06					
2.00	50／7			50／7	>50
2.07					
3.00	50／4			50／4	>50
3.04					
4.00	50／5			50／5	>50
4.05					
5.00	50／7			50／7	>50
5.07					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						10/01